

第74回 細胞検査士教育セミナープログラム（第二報）

日時：平成29年9月9日（土）・10日（日）

会場：倉敷芸文館

所在地：倉敷市中央1-18-1

【1日目】9月9日（土）

受付開始（12：30～）

開会の辞（13：25～13：30）

実施委員長：倉敷芸術科学大学 生命科学部 生命医科学科 三宅 康之

教育講演1（13：30～14：30）

座長：熊本保健科学大学 保健科学科 医学検査学科 南部 雅美先生
「子宮頸癌取り扱い規約の改定」

岡山大学病院 病理診断科 柳井 広之先生

教育講演2（14：30～15：30）

座長：神戸常盤大学 保健科学部 医療検査学科 畠 榮先生
「新しい細胞診報告様式：呼吸器」

香川大学医学部附属病院 病理診断科・病理部 羽場 礼次先生

— 休憩（15：30～15：40） —

セルフアセスメントスライド（15：40～17：40）

細胞検査士会学術委員会・精度保障委員会担当

【2日目】9月10日（日）

日本臨床細胞学会技師賞受賞記念講演（9：00～10：00）

座長：日本臨床細胞学会細胞検査士会 会長 伊藤 仁先生

教育講演3（10：00～11：00）

座長：九州大学医学部 保健学科 病態情報学講座 杉島 節夫先生
「新しい細胞診報告様式：泌尿器」
白十字病院 臨床検査科 大谷 博先生

— 休憩（11：00～11：10） —

教育講演4（11：10～12：10）

座長：倉敷芸術科学大学 生命科学部 生命医科学科 三宅 康之
「新しい細胞診報告様式：甲状腺」
隈病院 病理診断科 廣川 満良先生

— 昼食（12：10～13：10） —

教育講演5（13：10～14：10）

座長：国際医療福祉大学 福岡保健医療学部 医学検査学科 佐藤 信也先生
「新しい細胞診報告様式：膵臓」
鳥取大学医学部 広岡 保明先生

— 休憩（14：10～14：20） —

特別講演（14：20～15：00）

座長：エスアールエル西日本検査本部 西 国広先生
「これからの細胞検査士に期待するもの」
～国民、患者の視点を踏まえて、国政の場から考える～
参議院議員、一般社団法人日本臨床衛生検査技師会代表理事会長
(長野県立木曽病院特別顧問) 宮島 喜文先生

ワークショップ（15：00～16：00）

「日常検査におけるLBC法の運用」－良い点と注意すべき点－
座長： 関西医療大学 保健医療学部 臨床検査学科 矢野 恵子先生
藤和会藤間病院 病理検査 大塚 重則先生
「子宮頸部」

臨床病態医学研究所
「子宮内膜」 関本 哉恵先生

大阪済生会野江病院 検査科 小椋聖子先生

「泌尿器」
岩国医療センター 臨床検査科 佐藤 正和先生

閉会挨拶（16：00～）

日本臨床細胞学会細胞検査士会 副会長 三宅 真司